

雨の降り方の程度

降っている雨を観察することで、だいたいの雨量を知ることができます。危険な状態になる前に自分で判断して避難ができるよう、雨の降り方と雨量の関係を知っておきましょう。雨が降り出したら、どの程度の雨なのかを観察してみるのもよいでしょう。

<p>やや強い雨</p>  <p>1時間に10～20mm 地面一面に水たまりができ、話し声が聞き取りにくくなります。長雨になりそうなら警戒が必要です。</p>	<p>強い雨</p>  <p>1時間に20～30mm 傘をさしても濡れてしまうほどの土砂降りの雨。側溝などから水があふれる心配があります。</p>	<p>激しい雨</p>  <p>1時間に30～50mm バケツをひっくり返したような激しい雨。道路規制も行われ、避難の準備が必要です。</p>
<p>非常に激しい雨</p>  <p>1時間に50～80mm 滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。河川があふれる可能性がある激しい雨です。</p>	<p>猛烈な雨</p>  <p>1時間に80mm以上 滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。車や家屋等が水に浸かる可能性が十分高く、嚴重な警戒が必要です。</p>	

▶ 注意報・警報などについて

気象台より発表される様々な情報に注意しましょう。

種類	発表の時期	基準(雨量または風速)	
		1時間	3時間
大雨	注意報	大雨によって、災害が起こるおそれがある場合。	
	警報	大雨によって、重大な災害が起こるおそれがある場合。	
洪水	注意報	30mm以上で総雨量60mm以上	50mm以上で総雨量60mm以上
	警報	洪水によって、重大な災害が起こるおそれがある場合。	
強風	注意報	強風によって、災害が起こるおそれがある場合。	
暴風	警報	暴風によって、重大な災害が起こるおそれがある場合。	

避難行動の種類

河川の水位が上昇し、はん濫の危険性が高まった場合は、河川を管理する国や県から水位や防災に関する情報が発表されます。町は、この情報を目安にして、雨の降り方などを総合的に判断した上で避難に関する情報を発表しますので、町民のみなさんは、ご家族やご近所で協力して安全に避難してください。

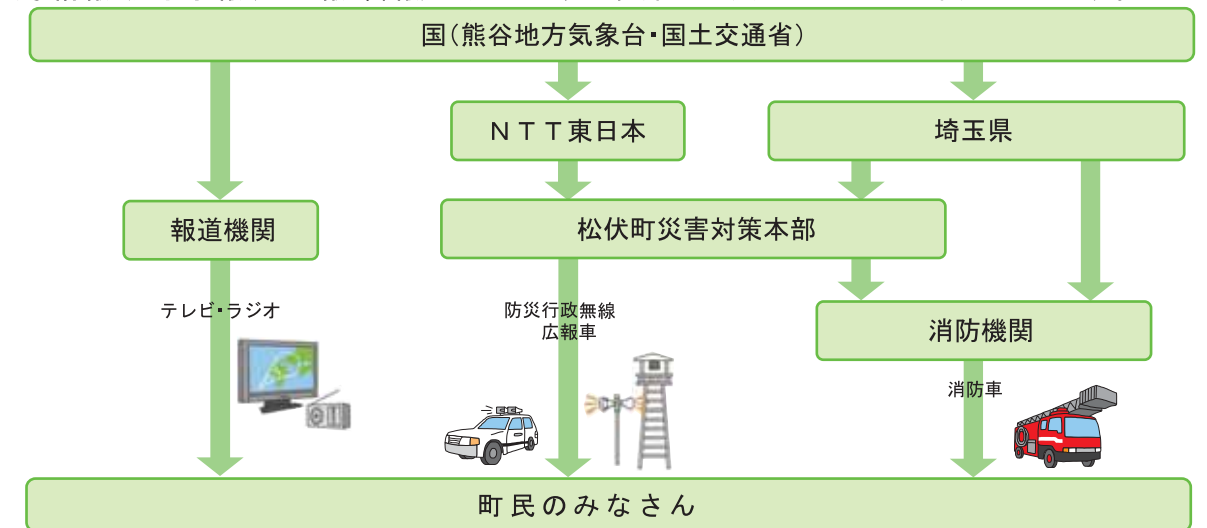
河川の水位	国土交通省・埼玉県・気象庁が発表する情報	町が発表する情報	町民のみなさんが取る行動
はん濫危険水位 (危険水位)	はん濫危険情報 (洪水情報)	避難指示	避難途中の人は直ちに避難を完了させてください。
避難判断水位 (特別警戒水位)	はん濫警戒情報 (洪水警報)	避難勧告	お互いに助け合って、避難場所に速やかに避難を始めてください。自動車による避難はやめましょう。
はん濫注意水位 (警戒水位) 水防団出動の目安となる水位	はん濫注意情報 (洪水注意報)	避難準備情報	いつでも避難できるように、避難の準備をしましょう。ラジオ、テレビの放送、町役場からの広報に注意しましょう。高齢者や子どもは早めに避難しましょう。
水防団待機水位 (通報水位) 水防団待機の目安となる水位			町民のみなさんは、インターネット等で確認できる河川の水位や国土交通省・埼玉県等が発表する情報から避難の必要性を判断して下さい。なお、町では国土交通省・埼玉県・気象庁が発表する情報、雨の降り方や河川の状況等を総合的に判断し、必要に応じて避難準備情報・避難勧告・避難指示を発令します。
平常時の水位			

※()書きは標高値

情報の伝達経路

河川のはん濫の危険性が高まった場合は、町や気象庁などから発表される情報に注意し、早めの避難を心がけましょう。

気象情報・洪水予報(注意報・警報)は次のような経路で町民のみなさんに伝達されます。



▶ 情報の収集先

- | | |
|---|--|
| <p>松伏町ホームページ
埼玉県防災情報
国土交通省 川の防災情報
気象庁ホームページ
国土交通省 利根川上流河川事務所
国土交通省 江戸川河川事務所
国土交通省 荒川上流河川事務所</p> | <p>http://www.town.matsubushi.lg.jp/
http://saigaidate.pref.saitama.jp/bosai/
http://www.river.go.jp/
http://www.jma.go.jp/
http://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/
http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/
http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/</p> |
|---|--|